

園長あいさつ

イベント開催への思い

園長 本間 弘生

大森山動物園では、この夏も多くのイベントをご用意して、皆さまのご来園をお待ちしていました。

今年初めて取り組んだ7月の「夕涼み動物園」では、「空が少しずつ暗くなって、昼間とは違った雰囲気になり、わくわくした気持ちになった」といううれしい声をいただきました。

8月に開催している人気の「夜の動物園」では、県内外からたくさんのお客さまにお越しいただきました。

大森山動物園では、一年を通じてさまざまなイベントを開催しています。それは、実際に動物園に足を運んでいただき、動物への理解を深めてもらうとともに、観察する楽しさや動物園の役割をお伝えしたいという思いからです。

また、動物や動物園との間に「感情的なつながり（愛情）」が生まれる機会を提供することもとても大切なことだと考えています。人は好きになったものを守ろうとします。動物園での体験や思い出を通じて動物への愛情が育まれ、野



動物への愛情を育むさまざまなイベントを開催
(ラクダのエサやり体験)

生動物への関心や自然保護への理解が深まるとともに、動物園への理解と支持にもつながればと願っています。

皆さまに愛され、足しげく通っていただける動物園となるよう、これからもさまざまなイベントを企画・開催してまいります。

こんにちは!

あかちゃん

コモンマーモセット

2026年2月3日に2頭が生まれました。お父さんもしっかりと子育てに参加し、子どもたちはすくすくと成長しています。7月にはさらにもう1頭生まれ、兄弟も子育てに参加するほほえましい姿も見ることができます。(8ページの「飼育レポート」で詳しく取り上げています。)

このほか、ワオキツネザル2頭、フンボルトペンギン1羽、モルモット5頭、マーコール2頭の赤ちゃんが生まれています。

2026年1月以降に大森山動物園で生まれた赤ちゃんをご紹介します。



2月に生まれた
「おこめ（オス）」と「たわら（オス）」



7月に生まれた「あられ（オス）」

よろしくね!

仲間入りした動物たち

トナカイ



アポロ（オス）

2026年5月14日、北海道幌延町の「ほろのベトナカイ観光牧場」から「アポロ」が来園しました。はじめは、物音や人の気配におっかなびっくりの様子でしたが、次第に環境に慣れ、現在は、ほかのトナカイと一緒に暮らしています。

この個体は、(株)秋田銀行様のネーミングライツパートナー料を活用して購入しました。

アカカンガルー



ロミオ（オス）

2026年5月15日、よこはま動物園からアカカンガルーの「ロミオ」が仲間入りしました。最初はおそるおそる展示場にでてきましたが、最近は、先住の「ミオ（オス）」とのスパーリングもみられるようになりました。(9ページの「飼育レポート」で詳しく取り上げています。)

このほか、モルモット（メス、1頭）が仲間入りしました。

元気でね!

大森山を後にした動物たち

カピバラ



大豆 (オス)

2026年3月19日に仙台市にある動物専門学校へ移動しました。今後は動物飼育を志す学生たちの勉強のために、一肌脱いでもらうことになります。



ジャンボウサギ



ミドリ (メス)

2026年4月15日に那須ワールドモンキーパークに引っ越しました。秋田犬と並んで秋田を代表する動物であるジャンボウサギ。那須でも秋田のPRを頑張ってもらいたいと思います。



忘れないよ

訃報

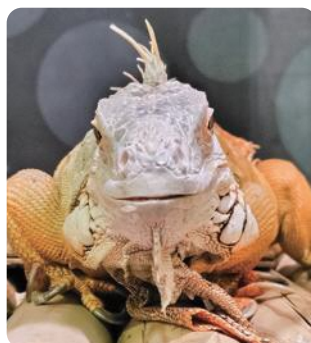
カピバラ



コムギ (オス)

2026年2月1日に12歳で亡くなりました。2014年10月に埼玉県こども動物自然公園からやって来ました。2頭のメス「ぐり」、「ぐら」との間に多くの子どもをもうけ、大森山動物園のカピバラファミリーの大黒柱として頑張りました。

グリーンイクアナ



アナ (メス)

2026年2月8日に亡くなりました。とても穏やかな性格で、日光浴のためにお散歩するとお客さまが輪になって集まるほど人気でした。また、どうぶつパレードや記念撮影会などのイベントでも活躍しました。



ル/コンゴウインコ



テリー (オス)

2026年6月16日に亡くなりました。2003年に4月に兵庫県の宝塚市から来園し、20年以上にわたって相棒のドリーと一緒に仲良く暮らしました。声が大きく、にぎやかなインコ舎の一員でした。



カナタヤマアラシ



メープル (メス)

2026年6月17日に亡くなりました。2021年11月に当園の「もずく」の繁殖相手として、浜松市動物園から借り受けました。残念ながら、もずくがその2年後に亡くなってしまったため、繁殖には至りませんでしたが、そのかわいらしい仕草などでお客さまに人気がありました。

このほか、モルモット、プレーリードッグ、インドクジャク、コモンマーモセット、セキセイインコ、アカカンガルー、ワオキツネザル、フンボルトペンギン、ニホンリス、ニホンコウノトリ、マーコールが亡くなりました。

飼育動物数 (2026年6月末現在)

哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	無脊椎動物	計
45種類 302点	24種類 119点	12種類 25点	3種類 8点	3種類 47点	1種類 23点	88種類 524点